

経営学部

●国際経営学科

●観光経営学科

経営学部には教育上の「6つの使命（Mission）」がある。この6つの使命では、経営学部の学生を育成する方針が示されている。それは以下の6つである。

- (1) 「協力による問題解決、企業経営を主導できるビジネス・リーダーの育成」
- (2) 「社会のあり方に対し、ビジョンを持つビジネス・リーダーの育成」
- (3) 「倫理に基づいて、信頼できる企業市民としての企業活動を実現できるビジネス・リーダーの育成」
- (4) 「グローバル・ローカル双方の視点を持つビジネス・リーダーの育成」
- (5) 「起業家精神を持って、広く社会へ貢献できるビジネス・リーダーの育成」
- (6) 「自然環境を尊重し、企業と社会の持続的成長を実現できるビジネス・リーダーの育成」

カリキュラム作成は、以下の5つの方針に基づいている。

- (1) それぞれの専攻分野を明示した「コースプログラム」を設置する。これによって、学生が自身の専攻分野を意識し、卒業後の職業・社会的な役割の自覚を可能にする。
- (2) ミッションに対応して、グローバルな環境で活躍できる語学力形成のために、英語教育重視のカリキュラムを実現する。
- (3) 経営学部生が弱点とする高等学校科目を再学習できるよう、最小限必要なリカレント教育をカリキュラムに入れる。
- (4) 社会で活躍する社会人による講義科目を設置し、自身の学んだ内容を現実の視点から確認できるようにする。
- (5) 講義だけでなく、実習等による学習が可能な授業内容にする。

ミッションとカリキュラム方針に基づき、経営学部で学ぶことで、卒業時点で以下のような人材になることができる。

国際経営学科では、倫理観を持ち、科学的な視点を持って、国際的に活躍できるビジネスリーダーになることができる。特に5つの専門分野についての体系的知識を備えた経営の専門家になることができる。

観光経営学科では、倫理観を持ち、優れた語学力と体系的な知識を持って、国際的に活躍できる観光経営の専門家になることができる。